

池田氏は「安倍政権の最大の罪は、言葉を破壊したこと」と強調。自らと違う意見をおとしめ、排除し、社会に分断をもちこむ安倍政権に対して「うそ、隠蔽の政権を拒否しよう」と訴えました。

日本共産党、立憲民主党、希望の党、社民党、新社会党、緑の党が参加し、あいさつしました。

沖縄 伊藤真氏を迎え、「2018 憲法講演会」に 1000 人

沖縄県では伊藤真弁護士を迎えた「2018 憲法講演会」（沖縄県憲法普及協議会、沖縄人権協会、日本科学者会議沖縄支部主催）が、宜野湾市民会館で開かれ、1000 人が参加しました。参加者は「辺野古新基地建設をはじめとした軍事基地強化をめざす政権を変え、武力に寄らない真の平和を創り出すのも私たち市民です」とする憲法宣言を採択しました。



開会あいさつした沖縄県憲法普及協議会会長の高良鉄美琉球大学教授は、米軍機の備品落下事故に触れ、「平和のむうちに生存する権利とともに、恐怖を感じることで学習の権利が奪われる。9 条は沖縄からいうと、なくてはならない」と強調しました。

伊藤氏は、憲法に自衛隊を書き込めば、自衛隊の南西諸島配備も反対しにくくなり、「国防」の名目で自由が抑圧される国になると指摘。また、生活も安全もともに享受できるようにするのが国の責任であり、憲法 13 条の要請であるはずなのに、沖縄には、生活か安全かの選択を強制していると政府を批判しました。

模擬憲法カフェも開きました。

模擬憲法カフェも開きました。

愛知 「安倍退陣」「憲法改悪阻止」を訴える集会・デモに市民ら 500 人

名古屋市中区では「安倍退陣」「憲法改悪阻止」を訴える集会・デモが開かれ、市民ら 500 人が集まりました。安倍 9 条改憲 NO！あいち市民アクションの呼びかけ。

中谷雄二事務局長は、3000 万人署名が 2 日までに、51 万 588 人分集まったと発表。「運動をいっそう発展させ、改憲を阻止しよう」と呼びかけると、会場から大きな拍手が起こりました。

あいち九条の会代表世話人の山内一征医師は「捏造、隠ぺい、改ざんを隠すために虚偽の答弁を繰り返す、異常な事態を続ける安倍政権を退陣させよう」と訴えました。

日本共産党の井上さとし参院議員、本村伸子衆院議員、すやま初美参院愛知選挙区候補も参加。井上氏は「憲法 9 条をもつ日本が対話による世界平和の先頭に立とう」と呼びかけました。また、立憲民主党の吉田統彦参院議員秘書があいさつしました。

参加者はプラカードを掲げ、繁華街を練り歩きました。3 歳の子どもと参加した女性は「今の政治は本当にひどい。何か意思表示したかった」と話しました。

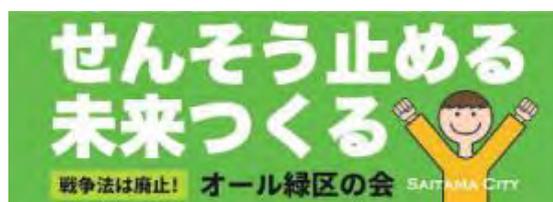


各地のとくくみ

埼玉 「オール緑区の会」が 2 万人突破集会を開催

さいたま市の「安保法制（戦争法）を廃止するオール緑区の会」は 10 日、安倍改憲に反対する 3000 万人署名の 2 万人突破集会を開催しました。

集会では、オール緑区の会の桜井和人会長があいさつ。それぞれの目標を達成しているみぬま地域九条の会・緑区革新懇・埼玉土建さいたま南支部や、署名行動に取り組んだ個人が発言しました。日本共



産党の松村敏夫さいたま市議も参加しました。

医療生協さいたま美蘭支部の加納えみ子さんは、独自の取り組みで実績を積み重ね、支部全体の署名呼びかけに発展したことを紹介。居住している集合住宅で一軒一軒訪ねて署名を集め続けている佐藤良子さんは、著名な人が 3000 万人署名に賛同していることや、9 条の条文を紹介して「これを守るための署名です」と呼びかけていることを語りました。

みぬま地域九条の会は、スーパーマーケットの前でスタンディングを実施し、来客数が多く見込まれる日を狙って署名を集めた経験を語りました。

オール緑区の会がこれまで集めた署名は 10 日の時点で 21000 人分を超え、目標比 70% を達成しています。

東京 視覚障害者たちが 3000 万人署名

「私たち障害者は平和でなければ生きていけない。憲法 9 条は世界に誇れる宝だ」一。日本共産党全都視覚障害者後援会と党視覚障害者支部は 12 日、豊島区の J R 大塚駅前では安倍改憲に反対する 3000 万人署名活動に取り組みました。

盲導犬を連れて参加した田中章治さん（72）は、マイクを片手に「戦前、障害者はごくつぶしだと言われ、ひどい差別と迫害を受けた歴史がある。戦争になれば、障害者たちは社会の隅に追いやられてしまう。私たちは安倍政権の改憲に強く反対する」と訴えました。

世田谷から参加した永澤由紀子さんは「戦争になれば、戦場で負傷して障害者になる人が増える。戦争は絶対だめ。憲法 9 条を守り抜きたい」と話しました。

参加者らの署名の呼びかけに、道行く人らがかけよって署名に応じていました。「がんばって」と声をかけていく人や笑顔で手を振る人の姿もありました。同日の活動では、29 人分の署名が集まりました。



埼玉では「埼玉視覚障害者の生活と権利を守る会」が点字署名を呼びかけています！

埼玉でも視覚障害者の方々が 3000 万人署名で奮闘しています。3 月 25 日には富士見市内で「埼玉視覚障害者の生活と権利を守る会」が「憲法をめぐる情勢と 3000 万人署名」とのテーマで、憲法会議の高橋信一事務局長を講師に学習会を開催しました。

その場では「いかにして県内の視覚障害者から点字の 3000 万人署名を集めきるか」との熱い議論が交わされました。その学習を力に県内の視覚障害者に点字の署名用紙を送付し、電話等で署名への協力を訴え、奮闘しています。

また、会員たちは助け合いながら、積極的に国会前の集会にも参加しています。



5/24 ~ 30
3000 万人署名 やり始めよう！
全国一斉街宣・署名週間
主催：安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション

5 月 24 日から 30 日までの「全国一斉街宣・署名週間」を成功させよう！